2025年５月９日

各　　位

会社名　　株式会社 銀座ルノアール
代表者名　　代表取締役社長　岡崎　裕成
（コード:9853 東証スタンダード）
問い合わせ先　　取締役管理本部長兼財務部長　森田　正一
（TEL　03-5342-0881）

通期業績予想値と実績値との差異並びに特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

2024年５月10日に公表いたしました2025年３月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、連結業績において下記のとおり特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩しをいたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．2025年３月期通期業績予想値と実績値との差異（2024年４月１日～2025年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A） （2024年５月10日）	百万円 7,753	百万円 227	百万円 284	百万円 276	円銭 45.23
実績値（B）	7,799	82	128	△76	△12.52
増減額（B－A）	46	△145	△155	△352	
増減率（%）	0.6	△63.8	△54.7	－	
（ご参考）前期実績 （2024年３月期通期）	7,351	15	68	△59	△9.68

差異理由

販売価格の値上げや店舗内装のリフレッシュを行った結果、売上高は予想を上回ることとなったものの、営業利益及び経常利益につきましては、昨今の国際的な原材料価格の高騰や円安に伴う影響を吸収しきれず、売上原価及び販売費及び一般管理費が想定を上回ったことによるものです。また、後述のとおり特別損失の計上、繰延税金資産の取崩しをいたしましたため、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、予想を大きく下回る結果となりました。

２．特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩について

①固定資産の減損損失

当社が賃借する店舗の一部の固定資産について、収益性の低下による減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、減損損失154百万円を特別損失として計上いたしました。

②繰延税金資産の取崩し

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当期末において繰延税金資産を18百万円取崩しいたしました。

以　上